



「浦和のさかえに 歴史をほこる」これまでの150年、これからの50年

# 大いちょう

令和 3年 4月 8日  
さいたま市立高砂小学校

高砂小学校だより 令和3年度 No. 1 048 (829) 2737

## 令和3年度のスタート 入学・進級おめでとうございます

校長 永山 誉

令和2年度の開校150年目の年から、次の50年へのスタートの年、令和3年度が、いよいよ始まりました。入学・進級おめでとうございます。本年度本校は、167名の新生を迎え、児童数1,038名（昨年4月比+33名）、新設の特別支援学級2学級を合わせて全学級数32学級、併せて「ことばときこえの教室」（通級指導教室）6教室でスタートしました。本年度も高砂小学校の教職員一同、子どもたちの健やかな成長のため、一人ひとりを大切にしたい充実した教育活動の展開に努めてまいります。保護者の皆様、そして地域の皆様の本校教育への変わらぬ御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、4月5日、卒業生から最上級生としてのバトンを受け取った新6年生が、新学期の準備に登校しました。清掃や入学式の準備など最上級生としての最初の仕事を一生懸命行ってくれました。先生方の話に注意深く耳を傾け、黙々と作業にとりかかる姿に、最高学年となる自覚が感じられ、卒業していった6年生の後をしっかり受け継いでいると確信しました。伝統を受け継いだ、頼もしい高砂小リーダーの誕生に期待で胸が膨らむ思いです。

また、本日、テレビ放送による始業式の後の学級指導では、目を輝かせ、真剣な表情で学級担任の話を聴く子どもたちの姿から、1学年進級したことをしっかりと受け止め、自覚していることがひしひしと感じられました。午後には、新生を迎え、全校児童が、新しい生活に大きな希望を抱きつつ、高砂小学校の令和3年度がスタートしました。新たなスタートにあたり、新しいことに希望を持ってチャレンジしようとする今の気持ちを大切に、いろいろなことに挑戦し、多くの成功、時には失敗を繰り返しながら日々成長して欲しいと切に願っています。

## 本年度の高砂小学校の取組について

令和3年度、本校では、「たくましく かしこく さわやかに 一個（こ）の確立と公（こう）の発展をめざす子の育成—」を学校教育目標とし、次のような「校訓」「職場訓」「教師像」を設定して取り組んでまいります。

（校 訓）「明るく 仲よく 進んで」

（職場訓）『共働共励、共に育つ』の精神を基に、自分の家族を通わせたい学校をつくる。

（教師像）「教育は『愛』を胸に実践する教師」 ・子どもの人格をすべて受け入れる「愛情」をもった教師  
・子どものために常に研鑽を積む「愛情」をもった教師

（令和3年度の重点事項）

（1）よい授業の実践 —ICTを活用した授業の充実と教育指導の水準向上—

（2）組織的な指導体制の一層の充実 —機動力のある組織づくり—

（3）地域に信頼され、開かれた学校づくり —コミュニティ・スクールに向けた準備—

子どもたちが、毎日学校に通いたい、学校が楽しいと感じ、夢や希望をもって明るく楽しい学校生活を送れるよう、教職員一同全力で取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取組に御協力いただき、誠にありがとうございます。令和3年度も感染状況を確認しながらの教育活動の展開となります。当初の予定とは変更になることもあるかと思いますが、今年度も、子どもたちの安全を第一に考え対応いたしますことを御理解のほどお願い申し上げます。